

山田養蜂場の体験型環境教育プログラム 自然塾!!

自然塾とは?

テレビドラマ「北の国から」の脚本家として有名な倉本聰くらもとそう氏がつくりあげた体験型環境教育プログラムです。地球の46億年という長い歴史の中で、どんな出来事があったのか、そして地球の未来に何が待っているのかを、参加者はインストラクターと一緒にコースを歩きながら学ぶことができます。

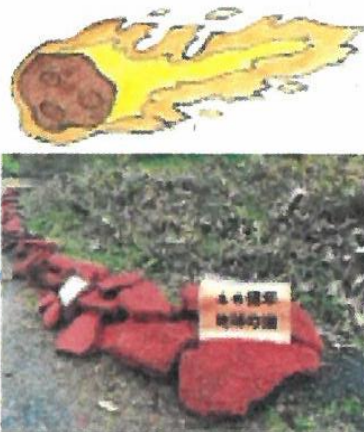
どうして山田養蜂場がこのような活動を?

この度、山田養蜂場では“子供たちに豊かな自然環境を残すためには、私たちはどうすればいいのか”ということを考えていただくために2016年11月26日より『山田養蜂場 自然塾』として開塾いたしました。私たちは自然塾を通して、「自然環境の大切さ」や「命の大切さ」を学びながら「こどもたちの、こどもたちの、こどもたちのために」今私たちができることを考えて、今後も活動に取り組んでまいります。

簡単にご紹介!! 46億年地球の道

インストラクターによるドラマチックな解説を聞きながら、地球46億年の歴史を距離に置き換え、専用のコースを歩きながら地球の歩みを学んでいただきます。長い時間をかけて築かれた地球の環境が、人類登場後のほんのわずかな間に大きく変わっていることを実感できます。

① 46億年前 マグマオーシャン



地球が誕生した頃、次々に隕石や惑星がぶつかり、地球はドロドロに溶け、真っ赤なマグマの海が広がっていました。

▲真っ赤なマグマの海が広がっている様子

② 24億年前～22億年前 全球凍結



地球全体がすべて凍りついてしまった時代です。2億年間も海も陸上もすべて厚い氷と雪に覆われていたのです。

▲地球全体が凍ったことを説明している様子

③ 6億年前 生物の進化



④ 20万年前 人類誕生～現代



20万年前に誕生した人類は、現在、豊かな生活に欠かせない機械を動かすために大量の石炭や石油を使っています。その結果様々な環境問題が起きています。

「地球は子孫から借りているもの」



▲自然塾のメッセージ
文字は倉本氏の直筆を転写しています。

自然塾で一番伝えたいメッセージです。地球は祖先から受け継いでいるものではなく、未来に生きる子孫から借りているものです。借りたものを、傷つけたり、壊したり、汚したりしてはいけない、という意味を表しています。